

I. 入学定員（募集人員）

（単位：人）

学部	学科・課程等		入学定員	募集人員							
				一般入試		推薦入試		AO入試	帰国子女入試	社会人入試	私費外国人留学生入試
				前期日程	後期日程	一般推薦	専門高校推薦				
人文学部	現代社会学科		130	65	40	25					若干名
	法律経済学科		120	65	35	20					若干名
	人間文化学科		110	65	25	20					若干名
	計		360	195	100	65					
教育学部	教育実践科学コース		26	13	6	7					
	学校教育教員養成課程	言語・社会教育系	国語選修	26	17	6	3				
			社会選修	23	13	5	5				
			英語選修	16	10	3	3				若干名
		理数教育系	数学選修	31	22	5	4				
			理科選修	24	15	4	5				若干名
		音楽教育系	音楽選修	13	6	4	3				
		美術教育系	美術選修	12	6	3	3				若干名
		保健体育教育系	保健体育選修	18	9	6	3				若干名
		技術教育系	技術選修	17	9	5	3	若干名			
		生活科学教育系	家庭選修	14	8	3	3				
	特別支援教育コース		20	12	5	3				若干名	
	小計		240	140	55	45					
	養護教諭養成課程		35	17	10	8					若干名
	計		275	157	65	53					
理学部	理学科	数学・情報数理コース	205	15	15	5			若干名		若干名
		物理学コース		25		5			若干名		若干名
		化学コース		25		5			若干名		若干名
		生物科学コース		25	20	5			若干名		若干名
		地球環境科学コース		25		5			若干名		若干名
		学際理学コース		25		5			若干名		若干名
	小計			205	140	35	30				
工学部	昼間コース	機械システム工学科	130	70	46	14	若干名		若干名		若干名
		電気電子システム工学科	125	68	46	11			若干名		若干名
		物質科学工学科	110	60	40	10	若干名				若干名
		情報工学科	80	45	30	5	若干名		若干名		若干名
		都市システム工学科	60	30	17	8	若干名	5	若干名		若干名
		小計		505	273	179	48		5		
	フレックスコース	機械システム工学科	40	21	14	5				若干名	
	計		545	294	193	53		5			
農学部	食生命科学科	国際食産業科学コース	80	54	10	12	若干名	4	若干名		若干名
		バイオサイエンスコース									
	地域総合農学科	農業科学コース	80	24	15	6	若干名		若干名		若干名
		地域共生コース		29				6			
	計		160	107	25	24		4			
合計			1,545	893	418	225		9			

- （備考） 1. 工学部フレックスコースは夜間主コースです。
 2. 推薦入試において入学手続者が募集人員（若干名は除く。）に満たなかった場合は、一般入試前期日程の合格者で補充します。
 3. AO入試において入学手続者が募集人員に満たなかった場合は、一般入試後期日程の合格者で補充します。

Ⅱ．一般入試

1．入試日程

本学は、全学部とも分離・分割方式により次の日程で試験を実施します。

	前期日程	後期日程
出願期間	平成31年1月28日（月）から2月6日（水）まで	
個別学力検査等 実施日	平成31年2月25日（月） ※教育学部の一部の課程・選修等のみ 2月26日（火）にも試験を実施します。	平成31年3月12日（火）
合格者発表日	平成31年3月6日（水）	平成31年3月21日（木）

2．一般入試の注意事項

- (1) 志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部等から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部等から一つ、合計二つまで出願することができます。
- (2) 本学では、「前期日程」と「後期日程」の学部、学科・課程等の両方に出願することができます。
- (3) 後期日程の工学部昼間コースに出願する者は、第2志望学科まで選択し出願することができます（詳細はp. 26参照）。
- (4) 本学では、全ての学部、学科・課程等で2段階選抜は実施しません。
- (5) 本学では、大学入試センター試験の過年度成績は利用しません。

3．出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、平成31年度大学入試センター試験の教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目（p. 3～16参照）をすべて受験した者

- (1) 高等学校又は中等教育学校（以下、「高等学校等」という。）を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成31年3月31日までに合格見込みの者（同規則附則の規定による廃止前の大学入学資格検定規程により大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者

※ 上記出願資格（8）で出願する者は、本学における個別入学資格審査が必要となりますので、p. 60を参照してください。

4. 入学者の選抜方法等

(1) 入学者選抜の実施教科・科目及び配点等

本学の一般入試において各学部、学科・課程等が課す大学入試センター試験及び個別学力検査等の実施教科・科目及び配点を、p. 6以降に示します。

なお、表を参照する際には以下の点に注意してください。

【大学入試センター試験に関する注意事項】

○全学部共通注意事項

- 1) 「外国語」の「英語」には、その一領域として実施される「リスニング」を含みます。ただし、リスニングを免除された者については、筆記試験（200点満点）のみを学部、学科・課程等が指定する配点に換算します。
- 2) 「地理歴史・公民」からは、最大2科目を選択し受験可能ですが、以下のような同一名称を含む科目同士の選択はできません。
〔「世界史A」と「世界史B」, 「日本史A」と「日本史B」, 「地理A」と「地理B」, 「倫理」と「倫理, 政治・経済」, 「政治・経済」と「倫理, 政治・経済」〕
- 3) 「地理歴史・公民」において2科目を受験する場合、試験時間130分（うち解答時間120分）の前半に受験した科目を“第1解答科目”, 後半に受験した科目を“第2解答科目”とします。
- 4) 「地理歴史・公民」で1科目のみに配点する学部、学科・課程等において、2科目を受験した場合は、“第1解答科目”として受験した科目の成績を用います。
- 5) 「数学」において「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校等においてこれらの科目を履修した者（見込みを含む。）及び専修学校の高等課程の修了者（見込みを含む。）に限ります。
- 6) 「数学」において、学部、学科・課程等が指定する科目数を超えて受験した場合には、高得点科目の成績を用います。
- 7) 「理科」において、「同一名称を含む科目同士」とは、以下の組み合わせをいいます。
〔「物理基礎」と「物理」, 「化学基礎」と「化学」, 「生物基礎」と「生物」, 「地学基礎」と「地学」〕
- 8) 「理科①」を選択した場合は選択した2つの科目の合計得点を用います。
- 9) 「理科②」において2科目を受験する場合、試験時間130分（うち解答時間120分）の前半に受験した科目を“第1解答科目”, 後半に受験した科目を“第2解答科目”とします。

○人文社会科学部注意事項

- 1) 現代社会学科の前期日程において、「地理歴史・公民」で少なくとも1科目は「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」のいずれかを選択していないと出願することはできません。
- 2) 法律経済学科の前期日程において、「地理歴史・公民」で少なくとも1科目は「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理, 政治・経済」のいずれかを選択していないと出願することはできません。
- 3) 人間文化学科の前期日程において、「地理歴史・公民」で少なくとも1科目は「世界史B」「日本史B」「地理B」のいずれかを選択していないと出願することはできません。
- 4) 現代社会学科及び法律経済学科の前期日程において、「理科」で同一名称を含む科目同士を選択する場合は、「理科①2科目の合計得点」と「理科②1科目の得点」のうち高得点科目の成績のみを用いるため、「数学」を2科目選択する必要があります。
- 5) 現代社会学科及び法律経済学科の前期日程において、「数学」及び「理科」で学科が指定する科目数を超えて選択した際の成績は以下のとおり用います。

受験者が選択した科目数			合格判定に用いる成績
数学	理科①	理科②	
2	—	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学の高得点科目の成績 ・ 理科②の第1解答科目の成績 ・ 数学の低得点科目と理科②の第2解答科目のうち、高得点の成績
2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学の高得点科目の成績 ・ 理科①2科目の合計得点と理科②1科目の得点のうち、高得点の成績 ・ 数学の低得点科目と理科の低得点の成績のうち、高得点の成績 ※ 理科において同一名称を付した科目を選択した場合、成績は以下のとおり用います <ul style="list-style-type: none"> ・ 数学2科目の成績 ・ 理科①2科目の合計得点と理科②1科目の得点のうち、高得点科目の成績

6) 法律経済学科及び人間文化学科の後期日程において、「地理歴史・公民」で2科目を選択する場合は「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」のいずれかを“第1解答科目”として選択していないと出願することはできません。

7) 人間文化学科の前期日程並びに全学科の後期日程において、「理科」で学科が指定する科目数を超過して選択した際の成績は以下のとおり用います。

受験者が選択した科目数		合格判定に用いる成績
理科①	理科②	
2	1	理科①2科目の合計得点と理科②1科目の得点のうち、高得点の成績
—	2	理科②の第1解答科目の成績

○教育学部注意事項

1) 数学選修及び理科選修の前期日程において、「理科」で同一名称を含む科目同士を選択する場合は、「理科①2科目の合計得点」と「理科②1科目の得点」のうち高得点科目の成績のみを用いるため、「数学」を2科目選択する必要があります。

2) 数学選修及び理科選修の前期日程において、「数学」及び「理科」で各選修が指定する科目数を超過して選択した際の成績は以下のとおり用います。

受験者が選択した科目数			合格判定に用いる成績
数学	理科①	理科②	
2	—	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学の高得点科目の成績 ・ 理科②の第1解答科目の成績 ・ 数学の低得点科目と理科②の第2解答科目のうち高得点の成績
2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学の高得点科目の成績 ・ 理科①2科目の合計得点と理科②1科目の得点のうち、高得点の成績 ・ 数学の低得点科目と理科の低得点の成績のうち、高得点の成績 ※ 理科において同一名称を付した科目を選択した場合、成績は以下のとおり用います <ul style="list-style-type: none"> ・ 数学2科目の成績 ・ 理科①2科目の合計得点と理科②1科目の得点のうち、高得点科目の成績

3) 「理科」で「理科①」から2科目又は「理科②」から1科目選択させる課程等において、指定された科目数を超過して選択した際の成績は以下のとおり用います。

受験者が選択した科目数		合格判定に用いる成績
理科①	理科②	
2	1	理科①2科目の合計得点と理科②1科目の得点のうち、高得点の成績
—	2	理科②の第1解答科目の成績

4) 理科選修の後期日程において、「理科」で同一名称を含む科目同士を選択することはできません。

○理学部注意事項

「理科」で同一名称を含む科目同士を選択することはできません。

○工学部注意事項

- 1) 「地理歴史・公民」で2科目を選択する場合は「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」のいずれかを“第1解答科目”として選択していないと出願することはできません。
- 2) 「理科」で「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」を選択することはできません。
- 3) 機械システム工学科（昼間コース及びフレックスコース）, 電気電子システム工学科, 都市システム工学科は, 「理科」で理科②の「物理」を選択していないと出願することはできません。

○農学部注意事項

①食生命科学科, 地域総合農学科農業科学コース及び地域共生コース（パターン②）で出願する者

- 1) 「地理歴史・公民」で2科目を選択する場合は「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」のいずれかを“第1解答科目”として選択していないと出願することはできません。
- 2) 「理科」で同一名称を含む科目同士を選択することはできません。

②地域総合農学科地域共生コース（パターン①）で出願する者

- 1) 「理科」で指定された科目数を超えて選択した際の成績は以下のとおり用います。

受験者が選択した科目数		合格判定に用いる成績
理科①	理科②	
2	1	理科①2科目の合計得点と理科②1科目の得点のうち, 高得点の成績
—	2	理科②の第1解答科目の成績

【個別学力検査等について】

各学部, 学科・課程等で課す個別学力検査等の出題意図等については, p.17~25に示します。

学部	学科・課程等	大学入試センター試験の利用教科・科目等				個別学力検査等										大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等					備考				
		科目名	科目名	科目名	科目名	教科等	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	小論文	実技	面接	プレゼンテーション		集団活動	配点合計		
人文社会科学部	前期	国	1																						
		地理	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から2																					
		公民	現社、倫、政経、倫・政経																						
		数	①数I、数II・数A																						
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地																						
		外	英、独、仏、中、韓	から1																					
	後期	国	1																						
		地理	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1																					
		公民	現社、倫、政経、倫・政経																						
		数	①数I、数II・数A																						
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地																						
		外	英、独、仏、中、韓	から1																					
法律経済学部	前期	国	1																						
		地理	世B、日B、地理B	から1																					
		公民	現社、倫、政経、倫・政経																						
		数	①数I、数II・数A																						
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地																						
		外	英、独、仏、中、韓	から1																					
	後期	国	1																						
		地理	世B、日B、地理B	から1																					
		公民	現社、倫、政経、倫・政経																						
		数	①数I、数II・数A																						
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地																						
		外	英、独、仏、中、韓	から1																					

*1 人文社会科学部法経経済学科(後期日程)において大学入試センター試験で課す「地理歴史・公民」で2科目を受験した場合は、「第1解答科目」として受験した科目の成績を用いるため、「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」のいずれかを「第1解答科目」として選択していただく必要はありません。

*2 配点は、2科目のうちいずれか高い得点を2倍して、合計300(200+100)点とします。

*3 配点は、地理歴史と公民のいずれか高い得点を2倍して、合計300(200+100)点とします。

*4 配点は、次のとおりとします。

[2教科3科目] 数学から1科目と理科②から2科目又は数学から2科目かつ理科②から1科目選択の場合：150(50+50+50)点

[2教科4科目] 数学から1科目かつ理科①から2科目及び理科②から1科目選択の場合：150(50+25+25+50)点

[2教科4科目] 数学から2科目かつ理科①から2科目選択の場合：150(50+50+25+25)点

*5 配点は、理科①から2科目選択の場合は100(50+50)点、理科②から1科目選択の場合は100点とします。

学部	学科・課程等	大学入試センター試験の利用教科・科目等				個別学力検査等				大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							備考						
		教科	科目名	科目数及び科目選択の方法等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	小論文		実技	面接	プレゼンテーション	集団活動	配点合計	
人文社会科学部	人間文化学科	国	国	1			英語	センター試験	300		50	50	100*3	300							1100		
		地理	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	1	ただし、世B、日B、地理Bのうち、少なくとも1科目を含むこと。	外国語	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ 英語表現Ⅰ)	個別学力検査	300		100	100	100	200	500							200	
		公民	現社、倫、政経、倫・政経	1	計2科目				計	300	300											1300	
		教	①数Ⅰ・数A ②数Ⅱ・数B、簿・会、情報	1	から1																		
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地	1	[理①から2]又は[理②から1]																		
		外	英、独、仏、中、韓	1	から1																		
					[5教科7科目又は8科目]又は[6教科7科目又は8科目]																		
		国	国	1				小論文	センター試験	200	200	100	100	100*3	300								900
		公民	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経	1	から1	①科目受験した場合は、第1解答科目として解答した科目とがります*1	その他		個別学力検査								200						200
		教	①数Ⅰ・数A ②数Ⅱ・数B、簿・会、情報	1	から1				計	200	200	100	100	100	300	300	200						1100
理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地	1	[理①から2]又は[理②から1]																				
外	英、独、仏、中、韓	1	から1	[5教科5科目又は6科目]																			

*1 人文社会科学部人間文化学科(後期日程)において大学入試センター試験で課す「地理歴史・公民」で2科目を受験した場合は、「第1解答科目」として受験した科目の成績を用いるため、「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」のいずれかを「第1解答科目」として選択していただくと出願することはできません。

*2 配点は、2科目のうちいずれか高い得点を2倍して、合計300(200+100)点とします。

*3 配点は、理科①から2科目選択の場合は100(50+50)点、理科②から1科目選択の場合は100点とします。

学部	学科・職課程等	大学入試センター試験の利用教科・科目等				個別学力検査等				大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							備考				
		科目名	科目名	本学が課す科目数及び科目選択の方法等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	小論文	実技		面接	プレゼンテーション	集団活動	配点合計
教育学部	教育実践科	前期	国	1		その他	センター試験	200	50	100				200						700	
		後期	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	小論文 面接	個別学力検査								200		100			300	
		前期	公民	現社、倫、政経、倫・政経	から1	その他	計	200	50	100	100	100	100	200	200	200	100			1000	
		後期	数	①数I・数A ②数II・数B	から1	その他	センター試験	200	50	100	100	100	100	200	200					700	
		前期	理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地	[理①から2]又は[理②から1]	面接※1	個別学力検査								200		200			200	
		後期	外	英、独、仏、中、韓	から1	その他	計	200	50	100	100	100	100	200	200	200	200	200			900
		前期	国語			[6教科6科目又は7科目]	小論文 面接	センター試験	200	100	100	100	100	100	300	300	100	100			800
		後期	英語				面接	個別学力検査							200	300	100	100			400
		前期	言語・社会				その他	計	200	100	100	100	100	100	200	300	100	100			1200
		後期	社会教育系				その他	センター試験	200	100	100	100	100	100	200	200	100	100			800
教育学部	教育実践科	前期	国	1		その他	センター試験	200	100	100	100	100	100	200						800	
		後期	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	小論文 面接	個別学力検査								200	100	100			300	
		前期	公民	現社、倫、政経、倫・政経	から1	その他	計	200	100	100	100	100	100	200	200	100	100			1100	
		後期	数	①数I・数A ②数II・数B	から1	その他	センター試験	200	100	100	100	100	100	200	200					800	
		前期	理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地	[理①から2]又は[理②から1]	面接	個別学力検査								200		200			200	
		後期	外	英、独、仏、中、韓	から1	その他	計	200	100	100	100	100	100	200	200	200	200			1000	
		前期	国語			[5教科6科目又は7科目]	英語 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ 英語表現Ⅰ	センター試験	200	100	100	100	100	300	300	100	100			900	
		後期	英語				面接	個別学力検査							200	300	100	100			500
		前期	言語・社会				その他	計	200	100	100	100	100	600	600	200	200	200			1400
		後期	社会教育系				その他	センター試験	200	100	100	100	100	100	400	400					1000
教育学部	教育実践科	前期	国	1		数学*2 その他	センター試験	200	100	100	100	100	300	300	100	100				800	
		後期	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	面接	個別学力検査								200	100	100			400	
		前期	公民	現社、倫、政経、倫・政経	から1	その他	計	200	100	100	100	100	600	600	200	200	200			1200	
		後期	数	①数I・数A ②数II・数B	から1	その他	センター試験	200	100	100	100	100	100	200	200					800	
		前期	理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地	[理①から2]又は[理②から1]	面接	個別学力検査								200		200			200	
		後期	外	英、独、仏、中、韓	から1	その他	計	200	100	100	100	100	100	400	400	200	200	200			1200
		前期	国語			[5教科6科目又は7科目]	教I・教II・数A・数B	センター試験	200	100	100	100	100	300	300	100	100			800	
		後期	英語				面接	個別学力検査							200	300	100	100			400
		前期	言語・社会				その他	計	200	100	100	100	600	600	200	200	200	200			1200
		後期	社会教育系				その他	センター試験	200	100	100	100	100	100	200	200	200	200			1000

*1 教育学部学校教育教員養成課程実践科学コース(後期日程)の個別学力検査で課す「面接」については、平成29年12月22日に本学ホームページで公表した「平成31年度茨城大学一般入試における大学入試センター試験利用教科・科目等及び個別学力検査等教科・科目等(予告)」において「面接試験の前に文章作成を行います」と公表しましたが、その後、面接試験の前の文章作成は行わないこととしました。

*2 配点は理科①から2科目選択の場合は100(50+50)点、理科②から1科目選択の場合は100点とします。

*3 配点は次のとおりとします。

*4 配点は次のとおりとします。

[2教科3科目(数学から1科目かつ理科②から2科目又は数学から2科目かつ理科②から1科目選択の場合)]:300(100+100+100)点

[2教科4科目(数学から1科目かつ理科①から2科目及び理科②から1科目選択の場合)]:300(100+50+50+100)点

[2教科4科目(数学から2科目かつ理科①から2科目)選択の場合]:300(100+100+50+50)点

学部	学科・課程等	大学入試センター試験の利用教科・科目等			個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							備考							
		科目名	科目名	科目名	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語		小論文	実技	面接	アビリティ	集団	配点	
理学部	前期 後期 理教 数教 物理 化学 生物 地学 総合	国	1			理科 #1	物理基礎・物理	センター試験	200	100					200					800		
		地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	①科目受験した場合、第1解答科目として解答した科目となります。		物(物理基礎・物理)														400	
		公民	現社、倫、政経、倫・政経				化(化学基礎・化学)														1200	
		数	①数I・数A ②数II・数B、簿・会、情報				生(生物基礎・生物)															
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地				地(地学基礎・地学)															
		外	英、独、仏、中、韓	から1			から1科目選択															
		理			[5教科6科目又は7科目]		面接															
		数					その他															
		物					その他															
		化					その他															
		生					その他															
		地					その他															
総合					その他																	
工学部	前期 後期 保 健 体 育 教 育 系	国	1			理科 #1	物(物理基礎・物理)	センター試験	200	100					200					800		
		地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	①科目受験した場合、第1解答科目として解答した科目となります。		化(化学基礎・化学)														400	
		公民	現社、倫、政経、倫・政経				地(地学基礎・地学)														1200	
		数	①数I・数A ②数II・数B、簿・会、情報				から1科目選択															
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地				面接															
		外	英、独、仏、中、韓	から1			その他															
		理			[5教科6科目又は7科目]		その他															
		数					その他															
		物					その他															
		化					その他															
		生					その他															
		地					その他															
総合					その他																	
教育学部	前期 後期 保 健 体 育 教 育 系	国	1			理科 #1	物(物理基礎・物理)	センター試験	200	100					200					800		
		地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	①科目受験した場合、第1解答科目として解答した科目となります。		化(化学基礎・化学)														400	
		公民	現社、倫、政経、倫・政経				地(地学基礎・地学)														1200	
		数	①数I・数A ②数II・数B、簿・会、情報				から1科目選択															
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地				面接															
		外	英、独、仏、中、韓	から1			その他															
		理			[5教科6科目又は7科目]		その他															
		数					その他															
		物					その他															
		化					その他															
		生					その他															
		地					その他															
総合					その他																	
芸術学部	前期 後期 保 健 体 育 教 育 系	国	1			理科 #1	物(物理基礎・物理)	センター試験	200	100					200					800		
		地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	①科目受験した場合、第1解答科目として解答した科目となります。		化(化学基礎・化学)														400	
		公民	現社、倫、政経、倫・政経				地(地学基礎・地学)														1200	
		数	①数I・数A ②数II・数B、簿・会、情報				から1科目選択															
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地				面接															
		外	英、独、仏、中、韓	から1			その他															
		理			[5教科6科目又は7科目]		その他															
		数					その他															
		物					その他															
		化					その他															
		生					その他															
		地					その他															
総合					その他																	
経済学部	前期 後期 保 健 体 育 教 育 系	国	1			理科 #1	物(物理基礎・物理)	センター試験	200	100					200					800		
		地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	①科目受験した場合、第1解答科目として解答した科目となります。		化(化学基礎・化学)														400	
		公民	現社、倫、政経、倫・政経				地(地学基礎・地学)														1200	
		数	①数I・数A ②数II・数B、簿・会、情報				から1科目選択															
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地				面接															
		外	英、独、仏、中、韓	から1			その他															
		理			[5教科6科目又は7科目]		その他															
		数					その他															
		物					その他															
		化					その他															
		生					その他															
		地					その他															
総合					その他																	

*1 教育学部学校教育課程教育系理数教育系理数課程(前期日程)の個別学力検査で課す理科の出題範囲については、次のとおりとします。

[物理]:物理基礎、物理の全項目を出題範囲とします。[化学]:化学基礎、化学の全項目を出題範囲とします。[生物]:生物基礎、生物の全項目を出題範囲とします。[地学]:地学基礎、地学の全項目を出題範囲とします。

*2 配点は、次のとおりとします。

[1教科3科目(数学1科目かつ理科②から2科目又は数学から2科目かつ理科②から1科目)選択の場合]:300(100+100+100)点

[2教科4科目(数学から1科目かつ理科①から2科目及び理科②から1科目)選択の場合]:300(100+100+50+50)点

[3教科4科目(数学から2科目かつ理科①から2科目)選択の場合]:400(100+100+200)点、理科②から2科目選択の場合は400(200+200)点とします。

*3 理科①から2科目かつ理科②から1科目選択の場合は100(50+50)点、理科②から1科目選択の場合は100点とします。

*4 配点は、理科①から2科目選択の場合は100(50+50)点、理科②から1科目選択の場合は100点とします。

*5 配点は、理科①から2科目選択の場合は150(75+75)点、理科②から1科目選択の場合は150点とします。

学部	学科・課程等	大学入試センター試験の利用教科・科目等				個別学力検査等				大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								備考				
		日	科目名	科目数	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	小論文	実技	面接		プレゼンテーション	集団活動	配点合計	
																						教科等
教育学部	学校教育課程・教育系	前期	国	1	1	その他	センター試験	200	100	100	100	100*1	200	200						800		
			地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	小論文	個別学力検査								200	100					300	
			公民	現社、倫、政経、倫・政経	から1	面接	計	200	100	100	100	100	100	200	200	200	100				1100	
			数	①数I・数A	から1																	
			理	②数II、数B、簿・会、情報																		
			理	①物基、化基、生基、地基	[理①から2]又は[理②から1]																	
			外	②物、化、生、地																		
			英	英、独、仏、中、韓	から1	面接	計	200	100	100	100	100	100*1	200	200	200	100					800
			後																			100
			後																			900
教育学部	特別支援教育コース	前期	国			その他	センター試験	200	50	50	100	100*1	200							700		
			地歴			集団活動	個別学力検査														200	
			公民				計	200	50	50	100	100	100	200	200						200	
			数																			
			理																			
			理																			
			外																			
			英																			
			後																			700
			後																			900
教育学部	養護教諭養成課程	前期	国			その他	センター試験	200	50	50	100	200*2	200							800		
			地歴			小論文	個別学力検査								200						400	
			公民			プレゼンテーション	計	200	50	50	100	200	200	200	200	200					1200	
			数																			
			理																			
			理																			
			外																			
			英																			
			後																			900
			後																			300
後																			1200			

*1 配点は、理科①から2科目選択の場合は100(50+50)点、理科②から1科目選択の場合は100点とします。

*2 配点は、理科①から2科目選択の場合は200(100+100)点、理科②から1科目選択の場合は200点とします。

学部	学科・課程等	大学入試センター試験の利用教科・科目等			個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										備考				
		科目名	科目名	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語	小論文	実技		面接	プレゼンテーション	集団活動	配点合計
理学部	数学・情報数理科コース	国	1	I ②科目受験した場合は、第1解答科目として解答した科目となります。)	数学*1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数B	センター試験	200	100	100	100	200*3	250									950
		地理	から1				個別学力検査	200	500													
理学部	物理学コース	数	から1	計2科目 [理①から2]かつ[理②から1] [理②から2]	数学*1 理科*2	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 物(物理基礎・物理)	センター試験	200	100	100	200*3	250										950
		理	から1				個別学力検査	200	200	300												
理学部	化学コース	外	から1	[5教科7科目又は8科目]	理科*2	化(化学基礎・化学)	センター試験	200	100	100	200*3	250										950
							個別学力検査	200		300												
理学部	生物科学コース	前期			理科*2	物(物理基礎・物理) 化(化学基礎・化学) 生(生物基礎・生物)	センター試験	200	100	100	200*3	250										950
		後期					個別学力検査	200		300												
理学部	地球環境科学コース	前期			理科*2	物(物理基礎・物理) 化(化学基礎・化学) 生(生物基礎・生物) 地(地学基礎・地学)	センター試験	200	100	100	200*3	250										950
		後期					個別学力検査	200		300												
理学部	学際理科学コース	前期			理科*2	物(物理基礎・物理) 化(化学基礎・化学) 生(生物基礎・生物) 地(地学基礎・地学)	センター試験	200	100	100	200*3	250										950
		後期					個別学力検査	200		300												
理学部	数学・情報数理科コース	前期			数学*1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数B	センター試験	100	50	100	200*3	250										800
		後期					個別学力検査	100	800													
理学部	物理学・生物科学・地球環境科学学際理科学コース	前期			個別学力検査は課しません		センター試験	200	50	150	400*4	250										1200
		後期					個別学力検査	200	300	400	250											

*1 理学部理科学科(前・後期日程)の個別学力検査で課す「数学」の数Bについては、次のとおり内容を指定します。【数B(数列、ベクトル)】

*2 理学部理科学科(前期日程)の個別学力検査で課す「理科」の出題範囲については、次のとおりとします。

【物理】:物理基礎、物理の全項目を出題範囲とします。【化学】:化学基礎、化学の全項目を出題範囲とします。

【生物】:生物基礎、生物の全項目を出題範囲とします。【地学】:地学基礎、地学の全項目を出題範囲とします。

*3 配点は、3科目(理科①から2科目かつ理科②から1科目)選択の場合は200(50+50+100)点、2科目(理科②から2科目)選択の場合は400(200+200)点とします。

*4 配点は、3科目(理科①から2科目かつ理科②から1科目)選択の場合は400(100+100+200)点、2科目(理科②から2科目)選択の場合は400(200+200)点とします。

学部	学科・課程等	大学入試センター試験の科目等			個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等															
		科目名	科目名	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学①	数学②	理科②	外国語	小論文	実技	面接	プレゼンテーション	集団活動	配点合計	備考		
工学部	機械システム工学	国	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2	センター試験 個別学力検査	200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300							1300		
		地理	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2		200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300								1300	
	公民	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2	200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300								1300			
	英語	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2	200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300									1300		
電気電子システム工学	国	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2	センター試験 個別学力検査	200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300								1300		
	地理	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2		200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300									1300	
情報システム工学	国	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2	センター試験 個別学力検査	200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300								1300		
	地理	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2		200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300									1300	
工学部	工学	国	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2	センター試験 個別学力検査	200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300								1300	
		地理	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2		200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300									1300
工学部	工学	国	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2	センター試験 個別学力検査	200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300								1300	
		地理	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	数学*2		200	100			300((200)+100)*5	400((300)+100)*6		300									1300

*1 工学部前期コース機械システム工学、電気電子システム工学(前・後期日程)において大学入試センター試験で課す「地理歴史・公民」の科目を受験した場合は、「第1解答科目」として受験した科目の成績を用いるため、「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理」「政治・経済」「倫理」「政治・経済」のいずれかを「第1解答科目」として選択してはならないと出願することはありません。

*2 工学部前期コース機械システム工学、電気電子システム工学(前・後期日程)の個別学力検査で課す「数学」の数Bについては、次のとおり内容を指定します。【数B(数列、ベクトル)】

*3 工学部前期コース機械システム工学、電気電子システム工学(前・後期日程)の個別学力検査で課す「理科」の出題範囲については、次のとおりとします。

*4 工学部前期日程及び後期日程の個別学力検査で課す「外国語」の英語は、外部検定試験のみならず得点と個別学力検査の得点を比較し、高得点の点数を採用します。

ただし、工学部前期日程及び後期日程を受験する者は、外部検定試験のみならず得点を利用する場合でも、個別学力検査の「外国語(英語)」は必ず受験してください。外部検定試験のみならず得点換算表は、p.25に示しています。

*5 工学部前期コース機械システム工学、電気電子システム工学(前・後期日程)の配点は、大学入試センター試験の「理科①」と「数学②」のいずれか高い得点を2倍して、合計300点とします。

*6 工学部前期コース機械システム工学、電気電子システム工学(前・後期日程)の配点は、大学入試センター試験の「理科②」の高得点科目の成績を3倍して、合計400点とします。

*7 工学部前期コース機械システム工学、電気電子システム工学(前・後期日程)の配点は、個別学力検査の「数学」と「理科」のいずれか高い得点を2倍して、合計300点とします。

学部	学科・課程等	大学入試センター試験の利用教科・科目等			個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							備考							
		科目名	科目名	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学①	数学②	理科②	外国語		小論文	実技	面接	プレゼンテーション	集団活動	配点合計	
工学部	物質科学工学科	国	1	数学*2	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	200	100	100	300((200)÷100)*5	400((300)÷100)*6	300	1300										
		地理	から1	理科*3	物理基礎・物理 化学(物理基礎・化学) 生(生物基礎・生物)	200	100	100	300((200)÷100)*5	400((300)÷100)*6	100	400										
工学部	情報工学科	英	1	数学*2	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	200	100	100	300((200)÷100)*5	400((300)÷100)*6	300	1300										
		物理	から2	理科*3	物理基礎・物理 化学(物理基礎・化学) 生(生物基礎・生物)	200	100	100	300((200)÷100)*5	400((300)÷100)*6	100	400										
工学部	工学部	英	1	数学*2	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	200	100	100	300((200)÷100)*5	400((300)÷100)*6	300	1300										
		物理	から2	理科*3	物理基礎・物理 化学(物理基礎・化学) 生(生物基礎・生物)	200	100	100	300((200)÷100)*5	400((300)÷100)*6	100	400										
工学部	工学部	英	1	数学*2	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ	200	100	100	300((200)÷100)*5	400((300)÷100)*6	300	1300										
		物理	から2	理科*3	物理基礎・物理 化学(物理基礎・化学) 生(生物基礎・生物)	200	100	100	300((200)÷100)*5	400((300)÷100)*6	100	400										

*1 工学部昼間コース物質科学工学科、情報工学科(前・後期日程)において大学入試センター試験で課す「地理歴史・公民」で2科目受験した場合は、「第1解答科目」として受験した科目の成績を用いるため、「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」のいずれかを「第1解答科目」として選択しないことと出願することはできません。

*2 工学部昼間コース物質科学工学科、情報工学科(前・後期日程)の個別学力検査で課す「数学」の数Bについては、次のとおり内容を指定します。【数B(数列、ベクトル)】

*3 工学部昼間コース物質科学工学科、情報工学科(前・後期日程)の個別学力検査で課す「理科」の出題範囲については、次のとおりとします。

【物理】:物理基礎、物理の全項目を出題範囲とします。【化学】:化学基礎、化学の全項目を出題範囲とします。

【生物】:生物基礎、生物の全項目を出題範囲とします。

*4 工学部昼間コース及び後期日程の個別学力検査で課す「外国語」の英語は、外部検定試験のみならず、得点と個別学力検査の得点を比較し、高得点の点数を採用します。

ただし、工学部前期日程及び後期日程を受験する者は、外部検定試験のみならず得点を利用する場合でも、個別学力検査の「外国語(英語)」は必ず受験しなくてはなりません。外部検定試験のみならず得点換算表は、p.25に示しています。

*5 工学部昼間コース物質科学工学科、情報工学科(前・後期日程)の配点は、大学入試センター試験の「数学①」と「数学②」のいずれか高い得点を2倍して、合計300点とします。

*6 工学部昼間コース物質科学工学科、情報工学科(前・後期日程)の配点は、大学入試センター試験の「理科②」の得点を3倍して、合計400点とします。

*7 工学部昼間コース物質科学工学科、情報工学科(前・後期日程)の配点は、個別学力検査の「数学」と「理科」のいずれか高い得点を2倍して、合計300点とします。

学部	学科・課程等	大学入試センター試験の利用教科・科目等				個別学力検査等の配点等																	
		日	科目名	科目数	方法等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学①	数学②	理科②	外国語	小論文	実技	面接	プレゼンテーション	集団活動	配点合計	備考	
工学部	都市システム工学科	前期	国	1	1	数学*2	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数B 物(物理基礎・物理)	センター試験	200	100		300((200)>+100)*5	400((300)>+100)*6	300							1300		
				1	1	理科*3	英語	個別学力検査	200				300((200)>+100)*7	100							400		
				1	1	外国語*4	英語	計	200	100			1000	400								1700	
				1	1	外国語*4	英語	計	200	100			300	300								1300	
工学部	機械システム工学科	後期	国	1	1	数学*2	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数B 物(物理基礎・物理)	センター試験	200	100		300((200)>+100)*5	400((300)>+100)*6	300							1300		
				1	1	理科*3	英語	個別学力検査	200				300((200)>+100)*7	100							400		
				1	1	外国語*4	英語	計	200	100			1000	400								1700	
				1	1	外国語*4	英語	計	200	100			300	300								1300	
工学部	フレックスコース	前期	国	1	1	数学*2	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数B 物(物理基礎・物理)	センター試験	200	100		300((200)>+100)*5	400((300)>+100)*6	300							1300		
				1	1	理科*3	英語	個別学力検査	200				300((200)>+100)*7	100							400		
				1	1	外国語*4	英語	計	200	100			1000	400								1700	
				1	1	外国語*4	英語	計	200	100			300	300								1300	
工学部	フレックスコース	後期	国	1	1	数学*2	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数B 物(物理基礎・物理)	センター試験	200	100		300((200)>+100)*5	400((300)>+100)*6	300							1300		
				1	1	理科*3	英語	個別学力検査	200				300((200)>+100)*7	100							400		
				1	1	外国語*4	英語	計	200	100			1000	400								1700	
				1	1	外国語*4	英語	計	200	100			300	300								1300	

*1 工学部昼間コース都市システム工学科、フレックスコース機械システム工学科(前・後期日程)において大学入試センター試験で課す「地理歴史・公民」で2科目受験した場合は、「第1解答科目」として受験した科目の成績を用いるため、

「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理」「政治・経済」のいずれかを「第1解答科目」として選択していません。出願することはありません。

*2 工学部昼間コース都市システム工学科、フレックスコース機械システム工学科(前・後期日程)の個別学力検査で課す「数学」の数Bについては、次のとおり内容を指定します。【数B(微列、ベクトル)】

*3 工学部昼間コース都市システム工学科、フレックスコース機械システム工学科(前・後期日程)の個別学力検査で課す「理科」の出題範囲については、次のとおりとします。

【物理】:物理基礎、物理の全項目を出題範囲とします。

*4 工学部前期日程及び後期日程の個別学力検査で課す「外国語」の英語は、外部検定試験のみなし得点と個別学力検査の得点を比較し、高得点の点数を採用します。

ただし、工学部前期日程及び後期日程を受験する者は、外部検定試験のみなし得点を利用する場合でも、個別学力検査の「外国語(英語)」は必ず受験してください。外部検定試験のみなし得点換算表は、p.25に示しています。

*5 工学部昼間コース都市システム工学科、フレックスコース機械システム工学科(前・後期日程)の配点は、大学入試センター試験の「数学①」と「数学②」のいずれか高い得点を2倍して、合計300点とします。

*6 工学部昼間コース都市システム工学科、フレックスコース機械システム工学科(前・後期日程)の配点は、大学入試センター試験の「理科②」の配点を3倍して、合計400点とします。

*7 工学部昼間コース都市システム工学科、フレックスコース機械システム工学科(前・後期日程)の配点は、個別学力検査の「数学」と「理科」のいずれか高い得点を2倍して、合計300点とします。

学部	学科・課程等	大学入試センター試験の利用教科・科目等			個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							備考															
		科目名	科目名	方法等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②		外国語	小論文	実技	面接	プレゼンテーション	集団活動	配点合計								
農学部	農業科学コース	国	1	本学が課す科目数及び科目選択の方法等	個別学力検査は課しません	センター試験	200	100		200	200	200	200	200	200	200						1100								
		地理	世B、日B、地理B	①科目受験した場合は、第1解答科目として解答した科目となります*2)			《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	0				
		公民	現社、倫、政経、倫・政経																											
		数	①数I、数A ②数II、数B	計2科目																										
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地	[理①から2]かつ[理②から1] [理②から2]			から1																							
		外	英	1																										
		国	1	[5教科7科目又は8科目]																										
		地理	世B、日B、地理B	から2																										
		公民	現社、倫、政経、倫・政経																											
		数	①数I、数A ②数II、数B	計2科目																										
理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地	[理①から2]又は[理②から1]																												
外	英	1																												
農学部	地域総合農学コース	国	1	本学が課す科目数及び科目選択の方法等	個別学力検査は課しません	センター試験	200	100		200	200	200	200	200	200	200	200						1100							
		地理	世B、日B、地理B	①科目受験した場合は、第1解答科目として解答した科目となります*2)			《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	《(400)》*5	0				
		公民	現社、倫、政経、倫・政経																											
		数	①数I、数A ②数II、数B	計2科目																										
		理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地	[理①から2]かつ[理②から1] [理②から2]			から1																							
		外	英	1																										
		国	1	[5教科7科目又は8科目]																										
		地理	世B、日B、地理B	から2																										
		公民	現社、倫、政経、倫・政経																											
		数	①数I、数A ②数II、数B	計2科目																										
理	①物基、化基、生基、地基 ②物、化、生、地	[理①から2]又は[理②から1]																												
外	英	1																												

*1 農学部地域総合農学コース(後期日程)のバターン①は文系選択科目、バターン②は理系選択科目を表し、いずれかを出願時に選択します。

*2 農学部地域総合農学コース及び地域共生コース「バターン②」(後期日程)において大学入試センター試験で課す「地理歴史・公民」2科目受験した場合は「第1解答科目」として受験した科目の成績を用いるため、「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」のいずれかを「第1解答科目」として選択していただき、出願できません。

*3 配点は、3科目(理科①から2科目かつ理科②から1科目)選択の場合は200(50+50+100)点、2科目(理科②から2科目)選択の場合は200(100+100)点とします。

*4 配点は、2科目(理科①から2科目)選択の場合は100(50+50)点、1科目(理科②から1科目)選択の場合は100点とします。

*5 配点は、大学入試センター試験の「国語」と「数学①」と「数学②」の合計点と「外国語」のうち最も高い得点を2倍して400点とし、センター試験合計を1100点とします。

(2) 個別学力検査等の各教科・科目及び小論文等の出題意図

○前期日程

学部	学科・課程等	個別学力検査等	出題意図	
人文社会科学部	現代社会科学法 法律経済文化	外国語 [英語] (*1)	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰの範囲内で出題します。ある程度まとまった英語の文章の読解力と英語による基礎的な表現力などを身につけているかどうかをみます。	
教育学部	教育実践科学コース	小論文 (*2)	教育学部で学ぶのに必要な日本語の基礎的能力(読解力, 表記能力, 表現力など)及び論理的思考力をみることを主眼とします。併せて教育に関する興味, 関心, 姿勢などについて論述させます。字数は800字程度です。	
		面接	集団面接(1グループ30分程度)で課題についての討論と質疑を行います。高等学校等までの学習で理解できる現代の教育問題に関するテーマを課し, 本コースで学ぶために必要な能力(分析力, 判断力, 論理構成力, 表現力及びコミュニケーション能力等)をみることを主眼とします。集団面接は7~8名程度で行います。ただし, 受験者数により変更する場合があります。	
	言語・社会教育系	国語選修	小論文 (*2)	教育学部で学ぶのに必要な日本語の基礎的能力(読解力, 表記能力, 表現力など)及び論理的思考力をみることを主眼とします。併せて教育に関する興味, 関心, 姿勢などについて論述させます。字数は800字程度です。
			面接	個人面接(約10分)で行います。志望動機, 教育・国語教育に対する関心, 学習意欲, 表現力などをみることを主眼とします。
		社会選修	小論文 (*2)	教育学部で学ぶのに必要な日本語の基礎的能力(読解力, 表記能力, 表現力など)及び論理的思考力をみることを主眼とします。併せて教育に関する興味, 関心, 姿勢などについて論述させます。字数は800字程度です。
			面接	個人面接(約10分)で行います。学校教育に対する意欲, 自己表現力及び学校教員としての適性をみることを主眼とします。なお, 履修した地理歴史科・公民科の学習内容についての質疑応答を含みます。
	英語選修	外国語 [英語]	高等学校等で学習したコミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ及び英語表現Ⅰの範囲内で出題します。出題文の要約問題及び自分の意見などを記述する問題の計2題を出題します。なお, いずれも100~200語の英文で解答してもらいます。基礎的な英語での表現力を, 語句に関する知識や文章構成力などの観点からみることを主眼とします。	
		面接	集団面接(約20分)で行います。学習意欲, 日本語及び英語の表現力等をみることを主眼とします。なお, 英語による質疑応答も含みます。集団面接は2~3人程度で行います。ただし, 受験者数により変更する場合があります。	
	理数教育系	数学選修	数学	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学Bを出題範囲とし, 高等学校数学についての基礎的な知識と問題解決力, 論理的思考力, 表現力, 記述力などを評価する問題を出题します。 また, 数学Bに関しては, 次のとおり内容を指定します。 【数学B(数列, ベクトル)】
			面接	個人面接(5~10分程度)で行います。数学の基本的事項に関する知識についての口頭試問を含みます。志望動機, 表現力, 数学教育に対する学習意欲などをみることを主眼とします。
		理科選修	理科 物理 化学 生物 地学 から1科目 選択	物理, 化学, 生物, 地学のうち, 出願時に届け出た1科目について解答させます。 なお, 各科目の出題意図については, p.19の「前期日程の個別学力検査「理科」の出題意図」に示します。
			面接	個人面接(約10分)で行います。志望動機, 理科教育に対する知識・関心, 学習意欲などをみることを主眼とします。
	音楽教育系	音楽選修	実技検査 [音楽]	共通課題を課すとともに, 各人の希望する選択課題を課します。課題については, p.22~23に示します。音楽の基礎的能力と表現力をみることを主眼とします。
			面接	個人面接(5~10分程度)で行います。志望動機, 意欲, 適性, 将来性, コミュニケーション能力等をみることを主眼とします。

教育学部	校	教	美術教育系	美術選修	実技検査 〔美術〕	高等学校等卒業までに「芸術（美術）」で学習した内容をふまえて、課題を課します。課題については、p.23に示します。美術の表現力に関わる基礎的資質をみることを主眼とします。
					面接	個人面接（約15分）で行います。志願理由、意欲、適性、将来性、コミュニケーション能力、高等学校等での学習状況をみることを主眼とします。また、実技検査作品をもとにした質問を含みます。
	教	育	保健体育系	保健体育選	実技検査 〔体育〕	「基礎的身体能力テスト」及び「種目別身体能力テスト」を実施し、それぞれ基礎的体力・スキルや種目別の運動技能等を総合的に評価します。課題については、p.23～24に示します。
					面接	個人面接（約10分）で行います。志望動機、保健体育教育に関わる知識、学習意欲等をみることを主眼とします。
	員	成	技術教育系	技術選修	面接	個人面接（約10分）で行います。志望動機、技術教育に対する関心、学習意欲、表現力などについて、自分の考えや取り組んできたことなどを的確に伝えることができるかという点を重視して評価します。
			生活科学 教育系	家庭選修	小論文 （*2）	教育学部で学ぶのに必要な日本語の基礎的能力（読解力、表記能力、表現力など）及び論理的思考力をみることを主眼とします。併せて教育に関する興味、関心、姿勢などについて論述させます。字数は800字程度です。
	課	程			面接	個人面接（約10分）で行います。志望動機、家庭科教育に対する関心・学習意欲などをみるとともに、衣食住、家族・子ども、消費生活・環境など家庭科に関する知識について、その内容をどの程度理解しているか、また自分の考えを的確に表現できるかという点を重視して評価します。
			特別支援教育コース		集団活動	1グループ50分程度で課題について集団で活動を行います。高等学校等卒業程度に求められる国内外の様々な事象について課題を課し、本コースで学ぶために必要な能力（分析力、表現力及びコミュニケーション能力）並びに特別支援学校教諭としての適性をみることを主眼とします。集団活動は8人程度で行います。ただし、受験者数により変更する場合があります。
	課	程			小論文 （*2）	教育学部で学ぶのに必要な日本語の基礎的能力（読解力、表記能力、表現力など）及び論理的思考力をみることを主眼とします。併せて教育に関する興味、関心、姿勢などについて論述させます。字数は800字程度です。
			養護教諭養成課程		プレゼンテーション	課題に対して15分で発表メモを作成し、順番に発表してもらいます。発表時間は3分程度とし、正式な時間は試験当日に指示します。全員の発表を聞いた後に、発表課題に関連した課題を提示し400字程度で記述させます。高等学校等卒業程度に求められる課題を課し、養護教諭に対する強い志向と本課程で学ぶために必要な能力（自己を表現する力、豊かな感性、聞く力、共感的理解力など）を総合的に評価します。
理学部	学	理	数学・情報数理コース	数	学 （*3）	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bを出題範囲とし、理学部の専門教育の修得に必要な基礎学力、論理的思考力などを評価する問題を出題します。 また、数学Bに関しては、次のとおり内容を指定します。 【数学B（数列、ベクトル）】
			物理学コース			理 〔物理〕
			化学コース	理 〔化学〕	p.19の「前期日程の個別学力検査「理科」の出題意図」に示します。	
			生物科学コース	理 物理 化学 生物 から1科目 選択	物理、化学、生物のうち、出願時に届け出た1科目について解答させます。 なお、各科目の出題意図については、p.19の「前期日程の個別学力検査「理科」の出題意図」に示します。	
			地球環境科学コース 学際理学コース	理 物理 化学 生物 地学 から1科目 選択	物理、化学、生物、地学のうち、出願時に届け出た1科目について解答させます。 なお、各科目の出題意図については、p.19の「前期日程の個別学力検査「理科」の出題意図」に示します。	

- (*1) 人文社会科学部、工学部及び農学部（前期日程）の個別学力検査で課す「外国語」は、3学部共通の試験問題を使用します。
(*2) 教育学部（前期日程）の個別学力検査で課す「小論文」は、教育学部内で共通の試験問題を使用します。
(*3) 理学部（前期日程）の個別学力検査で課す「数学」は、理学部内で共通の試験問題を使用します。

学部	学科・課程等	個別学力検査等	出題意図	
工学部	昼間	機械システム工学科	数学 (*4) 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学Bを出題範囲とし, 工学部における専門教育の修得に必要な計算力及び論理的思考力を評価する問題を出題します。 【数学B (数列, ベクトル)】	
		電気電子システム工学科	理科 [物理]	下記の「前期日程の個別学力検査「理科」の出題意図」に示します。
		都市システム工学科	外国語 [英語] (*5)	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰの範囲内で出題します。ある程度まとまった英語の文章の読解力と英語による基礎的な表現力などを身につけているかどうかをみます。
	コース	物質科学工学科 情報工学科	数学 (*4)	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学Bを出題範囲とし, 工学部における専門教育の修得に必要な計算力及び論理的思考力を評価する問題を出題します。 【数学B (数列, ベクトル)】
			理科 [物理, 化学, 生物] から1科目選択	物理, 化学, 生物のうち, 出願時に届け出た1科目について解答させます。 なお, 各科目の出題意図については, 下記の「前期日程の個別学力検査「理科」の出題意図」に示します。
			外国語 [英語] (*5)	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰの範囲内で出題します。ある程度まとまった英語の文章の読解力と英語による基礎的な表現力などを身につけているかどうかをみます。
	フレックスコース	機械システム工学科	数学 (*4)	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学Bを出題範囲とし, 工学部における専門教育の修得に必要な計算力及び論理的思考力を評価する問題を出題します。 【数学B (数列, ベクトル)】
			理科 [物理]	下記の「前期日程の個別学力検査「理科」の出題意図」に示します。
			外国語 [英語] (*5)	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰの範囲内で出題します。ある程度まとまった英語の文章の読解力と英語による基礎的な表現力などを身につけているかどうかをみます。
	農学部	食生命科学科	外国語 [英語] (*5)	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰの範囲内で出題します。ある程度まとまった英語の文章の読解力と英語による基礎的な表現力などを身につけているかどうかをみます。
理科 [化学, 生物] から1科目選択			化学, 生物のうち, 出願時に届け出た1科目について解答させます。 なお, 各科目の出題意図については, 下記の「前期日程の個別学力検査「理科」の出題意図」に示します。	
地域総合		農業科学コース	外国語 [英語] (*5)	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰの範囲内で出題します。ある程度まとまった英語の文章の読解力と英語による基礎的な表現力などを身につけているかどうかをみます。
			理科 [化学, 生物] から1科目選択	化学, 生物のうち, 出願時に届け出た1科目について解答させます。 なお, 各科目の出題意図については, 下記の「前期日程の個別学力検査「理科」の出題意図」に示します。
合農学科		地域共生コース	外国語 [英語] (*5)	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰの範囲内で出題します。ある程度まとまった英語の文章の読解力と英語による基礎的な表現力などを身につけているかどうかをみます。
			理科 [物理, 化学, 生物] から1科目選択	物理, 化学, 生物のうち, 出願時に届け出た1科目について解答させます。 なお, 各科目の出題意図については, 下記の「前期日程の個別学力検査「理科」の出題意図」に示します。

(*4) 工学部 (前期日程) の個別学力検査で課す「数学」は, 工学部内で共通の試験問題を使用します。

(*5) 人文社会科学部, 工学部及び農学部 (前期日程) の個別学力検査で課す「外国語」は, 3学部共通の試験問題を使用します。

《前期日程の個別学力検査「理科」の出題意図》

科目	出題意図
物理 (*6)	物理基礎, 物理の全項目を出題範囲とし, 学部の専門教育の修得に必要な基礎学力, 論理的思考力などを評価する問題を出題します。
化学 (*6)	化学基礎, 化学の全項目を出題範囲とし, 学部の専門教育の修得に必要な基礎学力, 論理的思考力などを評価する問題を出題します。
生物 (*6)	生物基礎, 生物の全項目を出題範囲とし, 学部の専門教育の修得に必要な基礎学力, 論理的思考力などを評価する問題を出題します。
地学 (*6)	地学基礎, 地学の全項目を出題範囲とし, 学部の専門教育の修得に必要な基礎学力, 論理的思考力などを評価する問題を出題します。

(*6) 「理科」は, それぞれの科目を課す学部・学科等間で共通の試験問題を使用します。

○後期日程

学部	学科・課程等	個別学力検査等	出題意図	
人文社会科学部	現代社会科学科	小論文(*7)	現代社会科学科で学ぶために必要な基礎的能力(読解力, 表記能力, 論理的思考力, 表現力など)および英語の基礎知識をみるために, ひろく社会科学に関連するまとまった内容をもつ英文を示し, それについてのいくつかの日本語による設問に日本語で解答させます。解答は合計600~800字程度です。	
	法律経済学科	小論文(*7)	法律経済学科で学ぶために必要な基礎的能力(読解力, 表記能力, 論理的思考力, 表現力など)および英語の基礎知識をみるために, ひろく社会科学に関連するまとまった内容をもつ英文を示し, それについてのいくつかの日本語による設問に日本語で解答させます。解答は合計600~800字程度です。	
	人間文化学科	小論文	人間文化学科で学ぶために必要な日本語の基礎的能力(読解力, 表記能力, 表現力など)および論理的思考力をみることを主眼とします。ひろく人文科学に関連するまとまった内容をもつ文章等を示し, それについてのいくつかの設問に解答させます。解答は合計600~800字程度です。	
教育学部	教育実践科学コース	面接	個人面接(約10分)で行います。高等学校等までの学習で理解できる学校教育, 特に学校のあり方や様々な教育問題に関する知識について, その内容をどの程度理解しているか, また自分の考えを的確に表現できるかという点を重視して評価します。	
		面接	個人面接(約10分)で行います。志望動機, 教育・国語教育に対する関心, 学習意欲, 表現力などをみることを主眼とします。	
	校	言語・社会教育系	国語選修	個人面接(約10分)で行います。志望動機, 教育・国語教育に対する関心, 学習意欲などをみることを主眼とします。なお, 履修した地理歴史科・公民科の学習内容についての質疑応答を含みます。
			社会選修	個人面接(約10分)で行います。志望動機, 教育・社会科教育に対する関心, 学習意欲などをみることを主眼とします。なお, 履修した地理歴史科・公民科の学習内容についての質疑応答を含みます。
			英語選修	個人面接(約15分)で行います。学習意欲, 日本語及び英語の表現力などをみることを主眼とします。なお, 英語による質疑応答を含みます。
	教	理数教育系	数学選修	個人面接(5~10分程度)で行います。数学の基本的事項に関する知識についての口頭試問を含みます。志望動機, 表現力, 数学教育に対する学習意欲などをみることを主眼とします。
			理科選修	個人面接(約10分)で行います。志望動機, 理科教育に対する知識・関心, 学習意欲などをみることを主眼とします。
	育	音楽教育系	実技検査[音楽]	共通課題を課すとともに, 各人の希望する選択課題を課します。課題については, p.22~23に示します。音楽の基礎的能力と表現力をみることを主眼とします。
			音楽選修	個人面接(5~10分程度)で行います。志望動機, 意欲, 適性, 将来性, コミュニケーション能力等をみることを主眼とします。
	教	美術教育系	美術選修	個人面接(約15分)で行います。志望動機, 意欲, 適性, 将来性, コミュニケーション能力, 高等学校等での学習状況をみることを主眼とします。
			保健体育教育系	保健体育選修
	員	技術教育系	技術選修	個人面接(約10分)で行います。志望動機, 技術教育に対する関心, 学習意欲, 表現力などについて, 自分の考えや取り組んできたことなどを的確に伝えることができるかという点を重視して評価します。
			生活科学教育系	家庭選修
	養成課程	特別支援教育コース	面接	個人面接(約10分)で行います。志望動機や障害児・者と関わった経験などを中心に質問し, ことばによる表現力や, 本コースで学ぶことへの意欲などを評価します。
		養護教諭養成課程	面接	集団面接(1グループ50分程度)で課題についての討論と質疑を行います。高等学校等卒業程度に求められる国内外の自然的, 人間的及び社会的諸事象に関する課題を課し, 本課程で学ぶのに必要な能力(分析力, 判断力, 論理構成力, 表現力, コミュニケーション能力)及び養護教諭としての適性をみることを主眼とします。集団面接は4~8人程度で行います。ただし, 受験者数により変更する場合があります。

(*7) 人文社会科学部現代社会科学科及び法律経済学科(後期日程)の個別学力検査で課す「小論文」は, 両学科で共通の試験問題を使用します。

(*8) 教育学部学校教育員養成課程教科教育コース保健体育教育系保健体育選修(後期日程)の個別学力検査で課す「面接」で提出する資料は, 競技経験等に関わる内容を任意の様式で作成し, 出願時に提出してください。作成する資料は, 競技経験等のうち競技成績を裏付ける客観的な資料(新聞の切り抜きや大会公式記録のコピー, またはインターネットで公表されている結果等を印刷したもの)を含めることが望ましい。大会等のレベルの制限はありませんが, 競技経験等の項目は1件(これまで取り組んできた高等学校等での競技経験等の最も秀でた実績)に限ります。枚数の制限はありませんが, A4判の大きさに調整したり, ステープル留めする等により, 整理されていることが望ましい。なお, 提出した資料は一切返却しません。

学部	学科・課程等		個別学力検査等	出題意図
理学部	理学科	数学・情報数理コース	数 学	<p>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学Bを出題範囲とし，数学・情報数理コースの専門教育の修得に必要な基礎学力，論理的思考力などを評価する問題を出題します。</p> <p>また，数学Bに関しては，次のとおり内容を指定します。</p> <p>【数学B（数列，ベクトル）】</p>
工学部	昼間コース	機械システム工学科	数 学 (*9)	<p>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ及び数学A，数学Bを出題範囲とし，工学部における専門教育の修得に必要な計算力及び論理的思考力を評価する問題を出題します。</p> <p>また，数学Bに関しては，次のとおり内容を指定します。</p> <p>【数学B（数列，ベクトル）】</p>
		電気電子システム工学科		
	情報工学科	物質科学工学科	外国語 [英 語] (*10)	<p>コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰの範囲内で出題します。ある程度まとまった英語の文章の読解力と英語による基礎的な表現力などを身につけているかどうかをみます。</p>
		都市システム工学科		
フレックスコース	機械システム工学科	数 学 (*9)	<p>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ及び数学A，数学Bを出題範囲とし，工学部における専門教育の修得に必要な計算力及び論理的思考力を評価する問題を出題します。</p> <p>また，数学Bに関しては，次のとおり内容を指定します。</p> <p>【数学B（数列，ベクトル）】</p>	
		外国語 [英 語] (*10)	<p>コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰの範囲内で出題します。ある程度まとまった英語の文章の読解力と英語による基礎的な表現力などを身につけているかどうかをみます。</p>	

(*9) 工学部（後期日程）の個別学力検査で課す「数学」は，工学部内で共通の試験問題を使用します。

(*10) 工学部（後期日程）の個別学力検査で課す「外国語」は，工学部内で共通の試験問題を使用します。

○教育学部実技検査の課題

① 音楽

◇ 学校教育教員養成課程（教科教育コース 音楽教育系 音楽選修）

音楽の基礎的能力と表現力をみることを主眼とします。

課題は以下のとおりとします。

1. 共通課題（全員受験すること。楽譜を見て演奏してもよい。）																					
1) ソルフェージュ	ア) 聴音 8小節の単旋律を書き取らせる。 イ) コールユーブンゲン第1巻原書番号48番から71番中、当日1曲を指定する。ただし、数字譜及び音階練習は除く。唱法は、移動ド唱法又は固定ド唱法とする。																				
2) 声楽・ピアノ練習曲	<p>〈声楽練習曲〉</p> <p>ア) 声楽練習曲1（選択課題A, C, D, Eを選んだ者） 「コンコーネ50番練習曲 作品9」より 3, 10, 18の3曲中、1曲を当日指定する。ただし、母音ア又はオで歌うこと。中、低声用のいずれでもよい。伴奏は本学で用意する。</p> <p>イ) 声楽練習曲2（選択課題Bを選んだ者） 「コンコーネ50番練習曲 作品9」より 14, 15の2曲中、1曲を当日指定する。ただし、母音ア又はオで歌うこと。中、低声用のいずれでもよい。伴奏は本学で用意する。</p> <p>〈ピアノ練習曲〉</p> <p>ア) ピアノ練習曲1（選択課題B, C, D, Eを選んだ者） 「ツェルニー30番練習曲 作品849」より17番ト長調、23番イ長調の2曲中、任意の1曲を演奏する。</p> <p>イ) ピアノ練習曲2（選択課題Aを選んだ者） 「ツェルニー40番練習曲 作品299」より25番変ホ長調、28番ハ長調の2曲中、任意の1曲を演奏する。</p>																				
2. 選択課題（次のA, B, C, D, Eのいずれか一つを選択し、暗譜で演奏する。）																					
A. ピアノ	<table border="0"> <tr> <td>ハイドゥン 作曲</td> <td>ソナタ</td> <td>ハ短調</td> <td>Hob. XVI-20</td> <td>第3(終)楽章</td> </tr> <tr> <td>モーツァルト 作曲</td> <td>ソナタ</td> <td>変ロ長調</td> <td>K. 570</td> <td>第1楽章</td> </tr> <tr> <td>ベートーヴェン 作曲</td> <td>ソナタ</td> <td>ホ長調</td> <td>Op. 14-1</td> <td>第1楽章</td> </tr> <tr> <td>ベートーヴェン 作曲</td> <td>ソナタ</td> <td>ニ短調</td> <td>Op. 31-2</td> <td>第3(終)楽章</td> </tr> </table> <p>以上4曲中、任意の1曲を演奏する。</p>	ハイドゥン 作曲	ソナタ	ハ短調	Hob. XVI-20	第3(終)楽章	モーツァルト 作曲	ソナタ	変ロ長調	K. 570	第1楽章	ベートーヴェン 作曲	ソナタ	ホ長調	Op. 14-1	第1楽章	ベートーヴェン 作曲	ソナタ	ニ短調	Op. 31-2	第3(終)楽章
ハイドゥン 作曲	ソナタ	ハ短調	Hob. XVI-20	第3(終)楽章																	
モーツァルト 作曲	ソナタ	変ロ長調	K. 570	第1楽章																	
ベートーヴェン 作曲	ソナタ	ホ長調	Op. 14-1	第1楽章																	
ベートーヴェン 作曲	ソナタ	ニ短調	Op. 31-2	第3(終)楽章																	
B. 声楽	<table border="0"> <tr> <td>F. ガスパリーニ 作曲</td> <td>Caro laccio</td> <td>変ホ長調</td> </tr> <tr> <td>平井康三郎 作曲</td> <td>ゆりかご</td> <td>ホ長調</td> </tr> <tr> <td>信時 潔 作曲</td> <td>北秋の</td> <td>ニ長調</td> </tr> </table> <p>以上3曲中、任意の1曲を歌うこと。ただし、調子は指定のものとし、歌詞は原語とする。伴奏は本学で用意する。</p>	F. ガスパリーニ 作曲	Caro laccio	変ホ長調	平井康三郎 作曲	ゆりかご	ホ長調	信時 潔 作曲	北秋の	ニ長調											
F. ガスパリーニ 作曲	Caro laccio	変ホ長調																			
平井康三郎 作曲	ゆりかご	ホ長調																			
信時 潔 作曲	北秋の	ニ長調																			
C. 管楽器	<p>楽器はフルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、トランペット、ホルン、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバの中より、一つを選択すること。</p> <p>5分程度の任意の楽曲を1曲演奏する。伴奏はつけない。</p> <p>※ 楽器は当日各自持参すること。楽譜（パート譜が望ましい。）は、氏名及び楽器名を1頁目の余白に明記し、A3判1部（コピー可）を<u>出願書類と併せて提出</u>すること。</p>																				
D. 弦楽器	<p>楽器はヴァイオリン又はチェロのいずれかを選択すること。</p> <p>5分程度の任意の楽曲を1曲演奏する。伴奏はつけない。</p> <p>※ 楽器は当日各自持参すること。楽譜（パート譜が望ましい。）は、氏名及び楽器名を1頁目の余白に明記し、A3判1部（コピー可）を<u>出願書類と併せて提出</u>すること。</p>																				

E. 打楽器	楽器はマリンバとする。 5分程度の任意の楽曲を1曲演奏する。伴奏はつけない。 ※ マリンバ（F～Fの5オクターヴ）は本学で用意するが、マレットは当日各自持参すること。楽譜は、氏名を1頁目の余白に明記し、A3判1部（コピー可）を <u>出願書類と併せて提出</u> すること。
--------	---

- (注意) 1. 聴音を除く共通課題及び選択課題は、曲の一部の省略を求めることがあります。
なお、繰り返しは省略します。
2. 入学後、選択課題と同一の研究分野を引き続き習得できるとは限りません。

② 美術

◇ 学校教育教員養成課程（教科教育コース 美術教育系 美術選修）

課題は、以下のとおりとします。

領域	課題・ねらい
素描（鉛筆）	与えられた2つの題材を鉛筆で描写する。美術の表現力に関わる基礎的資質をみる。

- (注意) 1. 実技検査の制作時間は、120分とします。
2. 素描に必要な物品（鉛筆、ねりゴム、消しゴム、フィクサチーフ、カッターナイフ、カルトン（中判〈40.2cm×56.4cm〉）、クリップ、はかり棒、デッサンスケール、ガーゼ、画用紙（四ツ切〈38cm×54cm〉及び八ツ切〈27cm×38cm〉各1枚）は、全て本学で用意します。

③ 体育

◇ 学校教育教員養成課程（教科教育コース 保健体育教育系 保健体育選修）

<基礎的身体能力テスト>

以下の領域・種目をすべて受験してください。

領域・種目	課題
体づくり運動	20m区間を3分間で往復した回数を測定する。
器械運動	開脚前転と伸膝後転の2種目を実施する。
ボール運動	卓球ボールを、口径約6.5cm、長さ約38.5cmの筒（バドミントンのシャトルケース）でキャッチする。バレーボールのネットを越えて飛んできたボールを、右手で4回、左手で4回キャッチする。受験者は筒の中央を持つこととする。
表現運動	約60秒のリズムダンスを行う。受験者は当日に課題を与えられ、10分の練習ののちに試験を実施する。

<種目別身体能力テスト>

以下の領域・種目の中から一つを選択し、受験してください。

領域・種目	課題	
陸上競技	受験者は共通種目と専門種目（短距離走、中長距離走、ハードル走、跳躍、投てき領域のいずれか一領域を選択）を受験することとする。	
	<共通種目> 8歩バウンディング	
	<専門種目> 試験当日に以下から一領域を選択する。	
	短距離走	・25mスタンディングダッシュ ・2往復走（片道25m）
	中長距離走	・10往復走（片道25m）
	ハードル走	・25mスタンディングダッシュ ・1歩ハードル
	跳躍	・25mスタンディングダッシュ ・連続ハードルジャンプ
投てき	・メデイシンボール後方投げ（男子3kg、女子2kg） ・ハンドボール投げ	

バレーボール	・ 4対4のミニゲーム
バスケットボール	・ 1対1の攻防
柔道	・ 受け身 ・ 乱取（立技及び寝技）
フィジカル フィットネス・ スキル	・ ヘキサゴンドリルテスト ・ 立ち幅跳び ※ ヘキサゴンドリルテスト：敏しょう性を計るテストで、一辺が60cmの正六角形の各辺を両足で飛び越しては戻る運動を3周するのに要する時間を計測する。
サッカー	・ 4対4のミニゲーム
表現運動・ ダンス	・ その場で与えられた音から発想したタイトルとテーマ(表現したいこと)を設定し、動きを創作して踊る。
野球・ ソフトボール	・ キャッチボール ・ トスバッティング ・ ノック ※ トスバッティングではシャトルを、キャッチボールとノックでは体育館で使用可能なボールを用いる。

- (注意) 1. 運動に適した服装を持参してください。
2. 受験者（全員）は、必ず屋内用の靴を持参してください。
3. 柔道衣、野球・ソフトボールの用具（グラブ、バット等）は、個人のもので持参してください。
4. 服装、用具等から個人名がわからないように、学校名や氏名を布やテープ等で覆うなどの処置をしてください。

○工学部の個別学力検査の外国語（英語）における英語外部検定試験のみなし得点

工学部一般入試（前期日程及び後期日程）の個別学力検査の外国語（英語）において、本学が指定する英語外部検定試験を受験している場合には、その成績をみなし得点に換算し、本学で実施する英語の試験成績と比較し、高得点の成績を採用します。ただし、みなし得点を利用する場合でも、個別学力検査の外国語（英語）を受験しなかった者は欠席者となり、合格者判定の対象とはなりませんので、個別学力検査の外国語（英語）を必ず受験してください。

外部検定試験のみなし得点換算表は、以下のとおりです。

なお、以下の全ての英語外部検定試験については、平成28年度（2016年度）以降に受験した成績で、かつ、出願期間最終日が有効期限内である成績のみ利用を認めます。

また、本学への出願時に成績証明書等の提出を求めます。

《外部検定試験のみなし得点換算表（工学部一般入試）》(*1)

外国語のみなし得点		実用英語技能 検定試験(英検)	実用英語技能 検定試験 CSE2.0	実用英語技能 検定試験 CBT	GTEC 4技能版 (*2)	GTEC 3技能版 (*2)(*3)	GTEC CBT
前期日程	後期日程						
100点		準1級以上	2300点以上	2300点以上	1140点以上	700点以上	1010点以上
85点		—	2150点以上	2150点以上	1040点以上	630点以上	900点以上
75点		2級	1980点以上	1980点以上	970点以上	580点以上	820点以上
60点		—	1800点以上	1800点以上	900点以上	540点以上	760点以上

(*1)外部検定試験の成績が表中に記載の成績に満たない場合は、みなし得点として採用しません。

(*2)GTEC 4技能版及びGTEC 3技能版（GTEC for STUDENTSを含む。）の成績は、オフィシャルスコア（「検定実施」の受検成績）のみを認めます。「通常実施」での受検成績は利用できません。

(*3)GTEC 3技能版は、GTEC for STUDENTSが名称変更されたものです。GTEC for STUDENTSのオフィシャルスコアの保有者は、GTEC 3技能版と同一の換算で、みなし得点として利用することができます（ただし、出願期間最終日が有効期限内である成績のみ。）。

(3) 成績評価及び判定方法

「(1) 入学者選抜の実施教科・科目及び配点等」(p. 3～16)により、大学入試センター試験及び前期・後期日程の個別学力検査等の成績を総合して判定します。

本学の各学部、学科・課程等が課す個別学力検査等のうち一つでも受験しなかった者は、合格者判定の対象とはなりません。

ただし、後期日程の理学部理学科の数学・情報数理コースを除く5つのコース並びに後期日程の農学部全学科は、個別学力検査等を課しません。

- 個別学力検査等は、p. 17～25の「出題意図」等に基づき評価します。
- 同点者は同順位とし、特定科目の成績を重視したり、特定科目に最低点（いわゆる足きり点）を設けたりすることはありません。
- 前期日程の「理科」で選択科目を課す学科、選修において、科目間で著しい平均点差が生じた場合には、得点を調整することがあります。
- 後期日程の理学部理学科の数学・情報数理コースを除く5つのコースは、コース別ではなく5コース全体で合格判定を行います。
- 後期日程の農学部地域総合農学科は、コース別ではなく学科全体で合格判定を行います。

(4) 工学部昼間コース（後期日程）の第2志望制について

① 出願に関する留意事項

ア 後期日程の工学部昼間コースへの出願にあたっては、第1志望とする学科の他に第2志望の学科を選択することができます（第2志望の学科を選択しないこともできます。）。

ただし、工学部フレックスコース及び他学部の学科・課程等を第2志望とすることはできません。

イ 第2志望の学科を選択する場合でも、出願資格の判断は第1志望の学科の要件で行います。

（注）大学入試センター試験の受験教科・科目に関しては、第1志望の学科において指定する受験要件を満たしていれば、第2志望の学科における受験要件を満たしていない場合でも、当該第2志望の学科を選択することができます。

② 合格者の判定方法について

工学部昼間コース受験者の成績は、第1志望とした学科における成績をそのまま用います。

受験者全員を成績順に並べ、成績上位者から順に各学科の予定合格者数を充たすまで合格者を選考します。

受験者の順位が第1志望とする学科の予定合格者数の範囲内の場合、受験者は当該学科に合格となります。また、第1志望とする学科の予定合格者数がすでに充たされており、かつ、第2志望とする学科の予定合格者数が充たされていない場合、受験者は第2志望とした学科での合格となります。

(5) 追加合格及び欠員補充第2次募集

入学手続完了者が入学定員に満たない場合は、追加合格又は欠員補充第2次募集を実施することがあります。